

大学番号：国052

注3

意見伺い（JD）

[平成29年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

京都大学大学院 文学研究科
京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻
(国際連携専攻)

注2

【意見伺い（JD）】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人京都大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課法規企画掛

職名・氏名 掛長 ハラダ 原田 ヨウスケ 陽介

電話番号 075-753-2234

（夜間） 同上

F A X 075-753-2092

e-mail 830houki@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

京都大学大学院 文学研究科

＜京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻（国際連携専攻）＞		ページ
1. 調査対象大学等の概要等	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 授業科目の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	・・・・・・・・・・・・・・・・	16
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	18
5. 教員組織の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	23
6. 留意事項等に対する履行状況等	・・・・・・・・・・・・・・・・	42
7. その他全般的事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	44

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人京都大学

【連携外国大学の設置者】 ドイツ国バーデン=ヴュルテンベルク州

(2) 大学名

京都大学

【連携外国大学の名称】

Heidelberg University (Universität Heidelberg)

(3) 大学の位置

〒606-8501

京都府京都市左京区吉田本町

【連携外国大学の本部の位置】

Grabengasse 169117 Heidelberg, Germany

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
学長	(ヤマギワ ジュイチ) 山極 壽一 (平成26年10月)		
研究科長	(ヒラタ ショウジ) 平田 昌司 (平成27年11月)	(ミナミカワ タカシ) 南川 高志 (平成30年4月)	H30.4.1前研究科長の任期満了により交代 (30)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
大学院文学研究科 京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻(修士課程) 修士(文学)	文学関係	2年	10人 <110>	20人 <220>	基礎となる学部等 文学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ < >内の数字は, 母体となる研究科等の全体の入学定員を記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	4月入学	その他の学期	4月入学	その他の学期	4月入学	その他の学期	4月入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	人	人	人	人	人	人	0.60倍 本専攻は平成29年10月に開設したが、京都大学・ハイデルベルク大学の両学生が本専攻に入学するのは平成30年4月である。(平成29年10月にハイデルベルク大学にシングルディグリーで入学した学生のうち本専攻に合格した学生は、平成30年4月に本専攻に転専攻するため。)そのため、開設年度の平成29年度は該当なしとなっている。	
	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
志願者数	-	-	102	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[101]	[]	[]	[]	[]	[]		
受験者数	-	-	102	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[101]	[]	[]	[]	[]	[]		
合格者数	-	-	7	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[6]	[]	[]	[]	[]	[]		
B 入学者数	-	-	6	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[6]	[]	[]	[]	[]	[]		
入学定員超過率 B/A	-		0.60							

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ 「春季入学」、「その他の学期」については, 各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。(例)「春季入学」→「4月入学」, 「10月入学」等
 ・ ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	4月入学	その他の学期	4月入学	その他の学期	4月入学	その他の学期	4月入学	その他の学期	
1年次	-	-	6	-					
	[-]	[-]	[6]	[-]	[]	[]	[]	[]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	()	()	()	()	
2年次			-	-					
			[-]	[-]	[]	[]	[]	[]	[]
			(-)	(-)	()	()	()	()	
計	-		6						
	[-]		[6]		[]		[]		
	(-)		(-)		()		()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。
(例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	0人	0人	平成29年度	0人	0人	
平成30年度	6人	0人	平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
平成31年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合計	6人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0.00} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{6} = \boxed{0.00} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<大学院文学研究科 京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Introduction to Transcultural Studies	Lecture "Introduction to Transcultural Studies"		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			4	1	2				
	Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2					1		1		
	Introductory seminar in the study focus KBR		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			1	1					
	Introductory seminar in the study focus SEG		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			1	1					
	Introductory seminar in the study focus VMC		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2					1	1			
	Tutorium "Research Skills"		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2							1	1	
Skills for Transcultural Studies I	Language or method class in a participating masters programme		1前	京都大学	2			1					1	
Focus 1 - Foundations I	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		1前	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		1前	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (SEG)		1前	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (VMC/SEG)		1前	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (VMC)		1前	京都大学	2			1						
Skills for Transcultural Studies II/Skills for Transcultural Studies	Classical Tibetan		1後/1W	ハイデルベルク大学	2					1				
	Colloquial Tibetan		1後/1W	ハイデルベルク大学	2					1				
	Language or method class in a participating masters programme		1後/1W	ハイデルベルク大学	2			1				1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Introduction to Transcultural Studies	Lecture "Introduction to Transcultural Studies"		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			4	2	1				
	Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2					1		1		
	Introductory seminar in the study focus KBR		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			0	1		1			
	Introductory seminar in the study focus SEG		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			1	2					
	Introductory seminar in the study focus VMC		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2					1	2			
	Tutorium "Research Skills"		1前/1W	京都大学・ハイデルベルク大学	2				1			1	0	
Skills for Transcultural Studies I	Language or method class in a participating masters programme		1前	京都大学	2			0					1	
	Language or method class in a participating masters programme		1前	京都大学	2			1						
Focus 1 - Foundations I	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		1前	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		1前	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (SEG)		1前	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (VMC/SEG)		1前	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (VMC)		1前	京都大学	2			1						
Skills for Transcultural Studies II/Skills for Transcultural Studies	Classical Tibetan		1後/1W	ハイデルベルク大学	2					1				
	Colloquial Tibetan		1後/1W	ハイデルベルク大学	2					1				
	Language or method class in a participating masters programme		1後/1W	ハイデルベルク大学	2			0				1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Focus 1 - Foundations II / Focus 1 - Foundations	Seminar 1 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1		1				
	Seminar 1 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1	1					
	Seminar 1 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1			1			
	Seminar 2 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1	1					
	Seminar 2 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2				1					
	Seminar 2 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2						1			
	Reduced Seminar in the study focus (KBR)		1S	ハイデルベルク大学	2					1	1			
	Reduced Seminar in the study focus (SEG)		1S	ハイデルベルク大学	2						1			
	Reduced Seminar in the study focus (VMC)		1S	ハイデルベルク大学	2			1						
	Reduced Seminar in the study focus (KBR)		1S	ハイデルベルク大学	2				1	1				
	Reduced Seminar in the study focus (SEG)		1S	ハイデルベルク大学	2					1				
	Reduced Seminar in the study focus (VMC)		1S	ハイデルベルク大学	2					1				
Focus 2 - Advanced Studies	Seminar 1 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2					1				
	Seminar 1 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1	1	1				
	Seminar 1 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			2		1				
	Seminar 2 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1						
	Seminar 2 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1		1	1			
	Seminar 2 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			2						
	Research colloquium		1後	ハイデルベルク大学	2			2	1					
Mobility & Research 1	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2					1				
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2							1		
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2									1
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2			1						
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2					1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Focus 1 - Foundations II / Focus 1 - Foundations	Seminar 1 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			0		1				
	Seminar 1 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1	1					
	Seminar 1 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1			1			
	Seminar 2 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			0	1					
	Seminar 2 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2				0	1				
	Seminar 2 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2							1		
	Reduced Seminar in the study focus (KBR)		1S	ハイデルベルク大学	2						1	0		
	Reduced Seminar in the study focus (SEG)		1S	ハイデルベルク大学	2							1		
	Reduced Seminar in the study focus (VMC)		1S	ハイデルベルク大学	2			1						
	Reduced Seminar in the study focus (KBR)		1S	ハイデルベルク大学	2				0	1	1			
	Reduced Seminar in the study focus (SEG)		1S	ハイデルベルク大学	2						1			
	Reduced Seminar in the study focus (VMC)		1S	ハイデルベルク大学	2						1			
Focus 2 - Advanced Studies	Seminar 1 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2						1			
	Seminar 1 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			1	1	1				
	Seminar 1 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			2		1				
	Seminar 2 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			0	1					
	Seminar 2 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			0	1	1	1			
	Seminar 2 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学	2			0		2				
	Research colloquium		1後	ハイデルベルク大学	2			0	1					
Mobility & Research 1	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2					1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2						1			
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2			1	0					
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2					1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2						1			0
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2									1
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2					1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2			1						
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2						1			

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
Mobility & Research 1	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								2
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (VMC)		2W	京都大学	2			1					
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2			1					
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2W	京都大学	2					1			
Mobility & Research 2	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2					1			
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2					1			
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								2
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (VMC)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2W	京都大学	2					1			
Research 1	Language or Method Class		2W	京都大学	2				1				
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2W	京都大学	1				2	2	1		
	Research colloquium		2前	ハイデルベルク大学	2				4	2			
Research 2	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	3	1		
	Seminar in the study focus (SEG)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	1	2	1	
	Seminar in the study focus (VMC)		2前	ハイデルベルク大学	2				1		3		
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2前	ハイデルベルク大学	1				4	2			
	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	3	1		
Research 2	Seminar in the study focus (SEG)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	1	2	1	
	Seminar in the study focus (VMC)		2前	ハイデルベルク大学	2				1		3		
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2前	ハイデルベルク大学	1				4	2			
	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	3	2		
Research 2	Seminar in the study focus (SEG)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	0	1	3	
	Seminar in the study focus (VMC)		2前	ハイデルベルク大学	2				0	1	1	0	
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2前	ハイデルベルク大学	1				4	2			
	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	3	2		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
Mobility & Research 1	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								2
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (VMC)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2W	京都大学	2						1		
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								1
Mobility & Research 2	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2					1			
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2				1	0			
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2					1			
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2					1			0
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学	2						1		
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								2
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学	2								1
	Seminar in the study focus (VMC)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学	2				1				
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2W	京都大学	2						1		
Research 1	Language or Method Class		2W	京都大学	2				1				
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2W	京都大学	1				2	2	1		
	Research colloquium		2前	ハイデルベルク大学	2				0	1			
Research 2	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	3	2		
	Seminar in the study focus (SEG)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	1	2	1	
	Seminar in the study focus (VMC)		2前	ハイデルベルク大学	2				2	3	1		
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2前	ハイデルベルク大学	1				4	2			
	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	3	2		
Research 2	Seminar in the study focus (SEG)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	0	1	3	
	Seminar in the study focus (VMC)		2前	ハイデルベルク大学	2				0	1	1	0	
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2前	ハイデルベルク大学	1				4	2			
	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学	2				1	3	2		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Research 3	Research Colloquium		2後	京都大学	2			2	2	1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2				1				
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2後	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2							1	
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2							1	
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2							1	
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2後	京都大学		2				1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2							2	
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2							1	
	Seminar in the study focus (VMC)		2後	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2後	京都大学		2				1				
Master's Thesis	Research Colloquium		2S	京都大学	2			2	2	1				
	(研究指導)			京都大学	○			5	6	3			6	
	(研究指導)			ハイデルベルク大学	○			4	2					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
Research 3	Research Colloquium		2後	京都大学	2			2	2	1			
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2				1			
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2後	京都大学		2			1	0			
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2				1			0
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2		1					
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2後	京都大学		2					1		
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2							2
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (VMC)		2後	京都大学		2		1					
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2		1					
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2後	京都大学		2					1		
Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2							1	
Master's Thesis	Research Colloquium		2S	京都大学	2			2	2	1			
	(研究指導)			京都大学	○			6	6	2			7
	(研究指導)			ハイデルベルク大学	○			4	2				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Introduction to Transcultural Studies	Lecture "Introduction to Transcultural Studies"		1前 /1 W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			4	1	2				
	Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"		1前 /1 W	京都大学・ハイデルベルク大学	2					1			1	
	Introductory seminar in the study focus KBR		1前 /1 W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			0	1			1		
	Introductory seminar in the study focus SEG		1前 /1 W	京都大学・ハイデルベルク大学	2			1	2					
	Introductory seminar in the study focus VMC		1前 /1 W	京都大学・ハイデルベルク大学	2					1		2		
	Tutorium "Research Skills"		1前 /1 W	京都大学・ハイデルベルク大学	2								1	1
Skills for Transcultural Studies I	Language or method class in a participating masters programme		1前	京都大学	2			1					1	
Focus 1 - Foundations I	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		1前	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		1前	京都大学	2				1					
	Seminar in the study focus (SEG)		1前	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (VMC/SEG)		1前	京都大学	2								1	
	Seminar in the study focus (VMC)		1前	京都大学	2			1						
Skills for Transcultural Studies II / Skills for Transcultural Studies	Classical Tibetan		1後 /1 W	ハイデルベルク大学	2					1				
	Colloquial Tibetan		1後 /1 W	ハイデルベルク大学	2					1				
	Language or method class in a participating masters programme		1後 /1 W	ハイデルベルク大学	2			0					1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
Focus 1 – Foundations II / Focus 1 – Foundations	Seminar 1 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		0		1			
	Seminar 1 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		1	1				
	Seminar 1 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		1			1		
	Seminar 2 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		0	1				
	Seminar 2 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2			0	1			
	Seminar 2 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2					1		
	Reduced Seminar in the study focus (KBR)		1S	ハイデルベルク大学		2				1	0		
	Reduced Seminar in the study focus (SEG)		1S	ハイデルベルク大学		2					1		
	Reduced Seminar in the study focus (VMC)		1S	ハイデルベルク大学		2		1					
	Reduced Seminar in the study focus (KBR)		1S	ハイデルベルク大学		2			0	1	1		
	Reduced Seminar in the study focus (SEG)		1S	ハイデルベルク大学		2				1			
	Reduced Seminar in the study focus (VMC)		1S	ハイデルベルク大学		2				1			
Focus 2 – Advanced Studies	Seminar 1 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2				1			
	Seminar 1 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		1	1	1			
	Seminar 1 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		2		1			
	Seminar 2 in the study focus (KBR)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		0	1				
	Seminar 2 in the study focus (SEG)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		0	1	1	1		
	Seminar 2 in the study focus (VMC)		1後/1S	ハイデルベルク大学		2		0		2			
	Research colloquium		1後	ハイデルベルク大学		2			0	1			
Mobility & Research 1	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2				1			
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2						1	
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2		1					
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学		2				1			

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Mobility & Research 1	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2								2
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2								1
	Seminar in the study focus (VMC)		2W	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2W	京都大学		2				1				
Mobility & Research 2	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2				1				
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (KBR)		2W	京都大学		2								1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学		2								1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学		2								1
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2			1					
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2W	京都大学		2				1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2								2
	Seminar in the study focus (SEG)		2W	京都大学		2								1
	Seminar in the study focus (VMC)		2W	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2W	京都大学		2		1						
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2W	京都大学		2				1				
Research 1	Language or Method Class		2W	京都大学		2		1						
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2W	京都大学		1			2	2	1			
	Research colloquium		2前	ハイデルベルク大学		2			0	1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学		2				1	3	2		
	Seminar in the study focus (SEG)		2前	ハイデルベルク大学		2			1	1	2	1		
Research 2	Seminar in the study focus (VMC)		2前	ハイデルベルク大学		2			2	3	1			
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2前	ハイデルベルク大学		1			4	2				
	Seminar in the study focus (KBR)		2前	ハイデルベルク大学		2				1	3	2		
	Seminar in the study focus (SEG)		2前	ハイデルベルク大学		2			1	0	1	3		
Research 2	Seminar in the study focus (VMC)		2前	ハイデルベルク大学		2			0	1	1	0		
	Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors		2前	ハイデルベルク大学		1			4	2				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
Research 3	Research Colloquium		2後	京都大学	2			2	2	1			
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2				1			
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2後	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (KBR)		2後	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2			1				
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2		1					
	Seminar in the study focus (KBR/SEG)		2後	京都大学		2				1			
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2							2
	Seminar in the study focus (SEG)		2後	京都大学		2							1
	Seminar in the study focus (VMC)		2後	京都大学		2		1					
	Seminar in the study focus (KBR/VMC)		2後	京都大学		2		1					
	Seminar in the study focus (SEG/VMC)		2後	京都大学		2				1			
	Master's Thesis	Research Colloquium		2S	京都大学	2			2	2	1		
(研究指導)				京都大学	○			5	6	3			6
	(研究指導)			ハイデルベルク大学	○			4	2				

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

京都大学側は特になし。(本専攻は平成29年10月に開設したが、京都大学における授業開始は平成30年4月であるため。)

授業科目表の記載順に並べています。

- ・ハイデルベルク大学の授業担当者変更のため、「Introduction to Transcultural Studies - Introductory seminar in the study focus KBR」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Introduction to Transcultural Studies - Introductory seminar in the study focus SEG」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「Introduction to Transcultural Studies - Introductory seminar in the study focus VMC」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の授業担当者変更のため、「Skills for Transcultural Studies II/Skills for Transcultural Studies - Language or method class in a participating masters programme」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の講師相当就任辞退及び授業担当者変更のため、「Focus 1 - Foundations II/Focus 1 - Foundations - Seminar 1 in the study focus (KBR)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の授業担当者変更のため、「Focus 1 - Foundations II/Focus 1 - Foundations - Seminar 2 in the study focus (KBR)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の授業担当者変更のため、「Focus 1 - Foundations II/Focus 1 - Foundations - Seminar 2 in the study focus (SEG)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の授業担当者変更のため、「Focus 1 - Foundations II/Focus 1 - Foundations - Reduced Seminar in the study focus (KBR)」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の講師相当就任辞退及び授業担当者変更のため、「Focus 1 - Foundations II/Focus 1 - Foundations - Reduced Seminar in the study focus (KBR)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の教授相当就任辞退及び授業担当者変更のため、「Focus 2 - Advanced Studies - Seminar 2 in the study focus (KBR)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の教授相当就任辞退及び授業担当者変更のため、「Focus 2 - Advanced Studies - Seminar 2 in the study focus (SEG)」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の教授相当就任辞退及び授業担当者変更のため、「Focus 2 - Advanced Studies - Seminar 2 in the study focus (VMC)」の専任教員等の配置を「教授2」から「講師2」に変更。
- ・担当者変更のため、「Focus 2 - Advanced Studies - Research colloquium」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の授業担当者変更のため、「Research 1 - Research colloquium」の専任教員等の配置を「教授4、准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の授業担当者変更のため、「Research 1 - Seminar in the study focus (KBR)」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の教授相当就任辞退及び授業担当者変更のため、「Research 1 - Seminar in the study focus (VMC)」の専任教員等の配置を「教授1、講師1、助教3」から「教授2、講師3、助教1」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の講師相当の就任辞退及び授業担当者変更のため、「Research 2 - Seminar in the study focus (KBR)」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の教授相当、准教授相当、講師相当、助教相当の就任辞退のため、「Research 2 - Seminar in the study focus (SEG)」の専任教員等の配置を「准教授1、講師2、助教1」から「講師1、助教3」に変更。
- ・ハイデルベルク大学の教授相当就任辞退及び授業担当者変更のため、「Research 2 - Seminar in the study focus (VMC)」の専任教員等の配置を「教授1、助教3」から「准教授1」に変更。

【平成30年度】

授業科目表の記載順に並べています。

- ・担当者変更のため、「Introduction to Transcultural Studies - Lecture "Introduction to Transcultural Studies"」の専任教員等の配置を「准教授1、講師2」から「准教授2、講師1」に変更。
- ・担当者職位変更(兼任教員を専任教員(准教授)として採用)のため、「Introduction to Transcultural Studies - Tutorium "Research Skills"」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
- ・2名の教員で担当する予定だった「Skills for Transcultural Studies I - Language or method class in a participating masters programme」を、科目充実のため担当教員ごとに科目を分割。
- ・担当者職位変更(准教授から教授に昇任)のため、「Mobility & Research 1 - Seminar in the study focus (KBR/SEG)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当者職位変更(兼任教員を専任教員(准教授)として採用)のため、「Mobility & Research 1 - Seminar in the study focus (KBR/VMC)」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
- ・科目充実のため、「Mobility & Research 1 - Seminar in the study focus (SEG)」を追加。
- ・担当者職位変更(准教授から教授に昇任)のため、「Mobility & Research 2 - Seminar in the study focus (KBR/SEG)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当者職位変更(兼任教員を専任教員(准教授)として採用)のため、「Mobility & Research 2 - Seminar in the study focus (KBR/VMC)」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
- ・科目充実のため、「Mobility & Research 2 - Seminar in the study focus (SEG)」を追加。
- ・担当者職位変更(准教授から教授に昇任)のため、「Research 3 - Seminar in the study focus (KBR/SEG)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当者職位変更(兼任教員を専任教員(准教授)として採用)のため、「Research 3 - Seminar in the study focus (KBR/VMC)」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「准教授1」に変更。
- ・科目充実のため、「Research 3 - Seminar in the study focus (SEG)」を追加。
- ・京都大学において研究指導を担当する専任教員等の配置を「教授5、講師3、兼任・兼担6」から「教授6、講師2、兼任・兼担7」に変更。

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
京都大学	5 科目	41 科目	0 科目	46 科目	5 科目 [0]	44 科目 [3]	0 科目 [0]	49 科目 [3]	
ハイデルベルク大学	5 科目	32 科目	0 科目	37 科目	5 科目 [0]	32 科目 [0]	0 科目 [0]	37 科目 [0]	
共同開設科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目 [0]	0 科目 [0]	0 科目 [0]	0 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	京都大学	該当なし					
2	ハイデルベルク大学	該当なし					
3	共同開設科目	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	京都大学	該当なし					
2	ハイデルベルク大学	該当なし					
3	共同開設科目	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{83} = \boxed{0.00} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校地等の整備のため(30)			
	校舎敷地	795,015 792,207 m ²	0 m ²	0 m ²	795,015 792,207 m ²				
	運動場用地	113,173 m ²	0 m ²	0 m ²	113,173 m ²				
	小 計	908,188 905,380 m ²	0 m ²	0 m ²	908,188 905,380 m ²				
	そ の 他	143,427 m ²	0 m ²	0 m ²	143,427 m ²				
	合 計	1,051,615 1,048,807 m ²	0 m ²	0 m ²	1,051,615 1,048,807 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎の整備のため(30) 校舎の整備のため(29)				
	1,155,267 m ² (1,174,096 1,155,267 m ²)	0 m ² (0 0 m ²)	0 m ² (0 0 m ²)	1,155,267 m ² (1,174,096 1,155,267 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	教室等の整備のため(30) 教室等の整備のため(29)			
	260 254 252 室	306 299 294 室	899 894 876 室	18 20 室 (補助職員 4 人)	8 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			室			
	大学院文学研究科 京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻		13						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	大学全体の共有分を含む 図書等の整備のため(30)	
	文学研究科	6,905,113 [3,266,506] 7,093,273 [3,344,194] 7,006,456 [3,308,179] 6,905,113 [3,266,506]	162,514 [96,497] 167,625 [99,820] 167,875 [107,651] 162,514 [96,497]	39,221 [38,018] 42,001 [40,576] 43,138 [41,881] 39,221 [38,018]	42,239 18,200 40,922 42,239	72,666 29 (72,666) (-29)	105,452 0 (105,452) (-0)		
	計	6,905,113 [3,266,506] 7,093,273 [3,344,194] 7,006,456 [3,308,179] 6,905,113 [3,266,506]	162,514 [96,497] 167,625 [99,820] 167,875 [107,651] 162,514 [96,497]	39,221 [38,018] 42,001 [40,576] 43,138 [41,881] 39,221 [38,018]	42,239 18,200 40,922 42,239	72,666 29 (72,666) (-29)	105,452 0 (105,452) (-0)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数						
	50,753 50,965 51,010 m ²	3,182 3,240 3,243 席	8,417,556 8,450,722 8,420,864 冊	図書館の整備のため(30) 図書館の整備のため(29)					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
	7,945 m ²	陸上競技場(500mトラック)、テニスコート(9.5面)、バレーボールコート(1面)、野球場・サッカー場・ラグビー場(各1面)、投てき場・アーチェリー場・弓道場・相撲道場・馬場・エアライフル射撃場(各1カ所)、プール(50m×8コース)敷地							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

※国際連携学科等に係る申請大学の状況を記載し、連携外国大学の状況は含めないでください。

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	京 都 大 学							備 考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地
	年	人	年次人	人		倍		
総合人間学部 総合人間学科	4	120		480	学士（総合人間学）	1.04	平成15年度	京都市左京区吉田二本松町
文学部 人文学科	4	220	-	880	学士（文学）	1.02	平成7年度	京都市左京区吉田本町
教育学部 教育科学科	4	60	3年次10	260	学士（教育学）	1	平成10年度	京都市左京区吉田本町
法学部	4	330	3年次10	1340	学士（法学）	1.00	明治32年度	京都市左京区吉田本町
経済学部 経済経営学科	4	240	3年次20	1000	学士（経済学）	0.99	平成21年度	京都市左京区吉田本町
理学部 理学科	4	311	-	1244	学士（理学）	1.01	平成6年度	京都市左京区北白川追分町
医学部 医学科	6	107	-	642	学士（医学）	1.03	明治32年度	京都市左京区吉田近衛町
人間健康科学科	4	100	2年次17 3年次17	537	学士（人間健康科学）	0.93	平成20年度	
薬学部 薬科学科	4	65	-	215	学士（薬科学）	1.05	平成18年度	京都市左京区吉田下阿達町46-29
薬学科	6	15	-	165	学士（薬学）		平成18年度	
工学部 地球工学科	4	185	-	740	学士（工学）	1.03	平成8年度	京都市左京区吉田本町
建築学科	4	80	-	320		1.02	平成8年度	
物理工学科	4	235	-	940		1.02	平成6年度	
電気電子工学科	4	130	-	520		1.04	平成7年度	
情報学科	4	90	-	360		1.07	平成7年度	
工業化学科	4	235	-	940		1.02	平成5年度	
農学部 資源生物科学科	4	94	-	376	学士（農学）	1.02	平成13年度	京都市左京区北白川追分町
応用生命科学科	4	47	-	188		1.04	平成13年度	
地域環境工学科	4	37	-	148		1.09	平成13年度	
食料・環境経済学科	4	32	-	128		1.09	平成13年度	
森林科学科	4	57	-	228		1.04	平成13年度	
食品生物科学科	4	33	-	132		1.07	平成13年度	
文学研究科 文献文化学専攻 博士課程	5				修士（文学） 博士（文学）		平成8年度	京都市左京区吉田本町
博士前期課程	2	33	-	69		0.79		
博士後期課程	3	18	-	54		0.68		
思想文化学専攻 博士課程	5						平成8年度	
博士前期課程	2	20	-	42		0.81		
博士後期課程	3	11	-	33		0.81		
歴史文化学専攻 博士課程	5						平成8年度	
博士前期課程	2	20	-	42		1.1		
博士後期課程	3	11	-	33		1.27		
行動文化学専攻 博士課程	5						平成8年度	
博士前期課程	2	18	-	38		0.98		
博士後期課程	3	10	-	30		1.13		
現代文化学専攻 博士課程	5						平成8年度	
博士前期課程	2	9	-	19		0.94		
博士後期課程	3	5	-	15		0.53		
京都大学・ハイデルベルク大学 国際連携文化越境専攻 修士課程	2	10	-	10		0.6	平成29年度	
教育学研究科 教育学環専攻 博士課程	5				修士（教育学） 博士（教育学）			京都市左京区吉田本町
博士前期課程	2	42	-	42		1.11	平成30年度	
博士後期課程	3	25	-	25		0.76		
教育科学専攻 博士課程	5						平成10年度	
博士前期課程	2	-	-	-		-		
博士後期課程	3	-	-	-		-		

平成30年度入学者より、4年進級時に学科への配属が決定されるため、学科ごとの入学者数は算出できない。

平成30年度より学生募集停止
(教育科学専攻)

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
臨床教育学専攻 博士課程	5						平成10年度		平成30年度より学生募集停止 (臨床教育学専攻)
博士前期課程	2	-	-	-		-			
博士後期課程	3	-	-	-		-			
法学研究科								京都市左京区吉田本町	
法政理論専攻 博士課程	5				修士(法学) 博士(法学)		平成16年度		
博士前期課程	2	21	-	42		0.78			
博士後期課程	3	24	-	72		0.88			
法曹養成専攻 専門職学位課程	3	160	-	480	法務博士(専門職)		平成16年度		
						0.97			
経済学研究科								京都市左京区吉田本町	
経済学専攻 博士課程	5				修士(経済学) 博士(経済学)		平成20年度		
博士前期課程	2	44	-	88		0.91			
博士後期課程	3	44	-	132		0.46			
理学研究科								京都市左京区北白川追分町	
数学・数理解析専攻 博士課程	5				修士(理学) 博士(理学)		平成6年度		
博士前期課程	2	52	-	104		1.05			
博士後期課程	3	20	-	60		0.78			
物理学・宇宙物理学専攻 博士課程	5						平成7年度		
博士前期課程	2	81	-	162		1.06			
博士後期課程	3	48	-	144		0.85			
地球惑星科学専攻 博士課程	5						平成6年度		
博士前期課程	2	50	-	100		0.9			
博士後期課程	3	25	-	75		0.69			
化学専攻 博士課程	5						昭和28年度		
博士前期課程	2	61	-	122		1.07			
博士後期課程	3	32	-	96		0.74			
生物科学専攻 博士課程	5						平成7年度		
博士前期課程	2	74	-	148		0.87			
博士後期課程	3	41	-	123		0.72			
医学研究科								京都市左京区吉田近衛町	
医学専攻 博士課程	4	166	-	676	博士(医学)	1.04	平成18年度		
医科学専攻 博士課程	5				修士(医科学) 博士(医科学)		平成12年度		
博士前期課程	2	20	-	40		1.2			
博士後期課程	3	15	-	45		1.28			
社会健康医学系専攻 博士課程					博士(社会健康医学)		平成12年度		
博士後期課程	3	12	-	36		1.19			
専門職学位課程	2	34	-	68	社会健康医学修士(専門職)	0.98			
人間健康科学系専攻 博士課程	5				修士(人間健康科学) 博士(人間健康科学)		平成19年度		
博士前期課程	2	49	-	98		1.26			
博士後期課程	3	15	-	45		1.48			
京都大学・マギル大学ゲノム医学国際連携専攻 博士課程	4	4	-	4	博士(ゲノム医学)	0.5	平成30年度		
薬学研究科								京都市左京区吉田下阿達町46-29	
薬学専攻 博士課程	4	15	-	60	博士(薬学)	0.71	平成24年度		
薬科学専攻 博士課程	5				修士(薬科学) 博士(薬科学)		平成22年度		
博士前期課程	2	50	-	100		1.06			
博士後期課程	3	22	-	66		0.61			
医薬創成情報科学専攻 博士課程	5				修士(薬科学) 博士(薬科学)		平成19年度		
博士前期課程	2	14	-	28		1.31			
博士後期課程	3	7	-	21		0.56			

既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
工学研究科					修士（工学） 博士（工学）			京都市西京区京都大学桂
社会基盤工学専攻							平成15年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	58	-	116		1.42		
博士後期課程	3	17	-	46		0.86		
都市社会工学専攻							平成15年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	57	-	114		1.12		
博士後期課程	3	17	-	46		1.34		
都市環境工学専攻							平成15年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	36	-	72		1.04		
博士後期課程	3	10	-	30		1.06		
建築学専攻							昭和28年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	75	-	150		1.03		
博士後期課程	3	22	-	68		0.55		
機械理工学専攻							平成17年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	59	-	118		1.04		
博士後期課程	3	16	-	50		0.55		
マイクロエンジニアリング専攻							平成17年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	30	-	60		0.96		
博士後期課程	3	7	-	22		0.41		
航空宇宙工学専攻							平成6年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	24	-	48		1.12		
博士後期課程	3	7	-	22		0.22		
原子核工学専攻							昭和32年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	23	-	46		0.9		
博士後期課程	3	9	-	27		0.7		
材料工学専攻							平成6年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	38	-	76		1.12		
博士後期課程	3	10	-	30		0.93		
電気工学専攻							昭和28年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	38	-	76		1.17		
博士後期課程	3	10	-	30		0.66		
電子工学専攻							平成15年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	35	-	70		0.91		
博士後期課程	3	10	-	30		0.7		
材料化学専攻							平成5年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	29	-	58		1.11		
博士後期課程	3	9	-	27		0.62		
物質エネルギー化学専攻							平成5年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	39	-	78		1.02		
博士後期課程	3	11	-	33		0.66		
分子工学専攻							昭和58年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	35	-	70		1.01		
博士後期課程	3	10	-	32		0.78		
高分子化学専攻							昭和40年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	46	-	92		1.04		
博士後期課程	3	15	-	45		0.57		
合成・生物化学専攻							平成5年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	32	-	64		1.03		
博士後期課程	3	10	-	30		0.53		
化学工学専攻							昭和40年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	34	-	68		1.2		
博士後期課程	3	7	-	23		0.54		

既設学部等の名称	修業 年限	入 定 員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
農学研究科					修士（農学）			京都市左京区北白川追分町
農学専攻					博士（農学）		昭和28年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	33	-	66		0.98		
博士後期課程	3	8	-	24		0.78		
森林科学専攻							平成8年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	48	-	96		1.14		
博士後期課程	3	17	-	51		0.64		
応用生命科学専攻							平成9年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	63	-	126		1.02		
博士後期課程	3	17	-	51		0.68		
応用生物科学専攻							平成8年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	52	-	104		1.09		
博士後期課程	3	17	-	51		0.52		
地域環境科学専攻							平成7年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	50	-	100		1.11		
博士後期課程	3	15	-	45		0.93		
生物資源経済学専攻							平成7年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	24	-	48		0.91		
博士後期課程	3	8	-	24		0.58		
食品生物科学専攻							平成13年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	33	-	66		1.06		
博士後期課程	3	8	-	24		0.33		
人間・環境学研究科					修士（人間・環境学）			京都市左京区吉田二本松町
共生人間学専攻					博士（人間・環境学）		平成15年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	69	-	138		1.04		
博士後期課程	3	28	-	84		1.2		
共生文明学専攻							平成15年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	57	-	114		0.73		
博士後期課程	3	25	-	75		0.84		
相関環境学専攻							平成15年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	38	-	76		1.04		
博士後期課程	3	15	-	45		0.93		
エネルギー科学研究科					修士（エネルギー科学）			京都市左京区吉田本町
エネルギー社会・環境科学専攻					博士（エネルギー科学）		平成8年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	29	-	58		0.91		
博士後期課程	3	12	-	36		0.38		
エネルギー基礎科学専攻							平成8年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	42	-	84		1.14		
博士後期課程	3	12	-	36		0.66		
エネルギー変換科学専攻							平成8年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	25	-	50		1.06		
博士後期課程	3	4	-	12		0.66		
エネルギー応用科学専攻							平成8年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	34	-	68		1.02		
博士後期課程	3	7	-	21		0.52		
アジア・アフリカ地域研究研究科					博士（地域研究）			京都市左京区吉田下阿達町46
東南アジア地域研究専攻					ただし、修士（地域研究） の授与も可能		平成10年度	
博士課程	5	10	-	50		1.38		
アフリカ地域研究専攻							平成10年度	
博士課程	5	12	-	60		1.01		
グローバル地域研究専攻							平成21年度	
博士課程	5	8	-	40		1.14		

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
情報学研究科					修士（情報学）			京都市左京区吉田本町
知能情報学専攻					博士（情報学）		平成10年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	37	-	74		1.22		
博士後期課程	3	15	-	45		0.84		
社会情報学専攻							平成10年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	36	-	72		1.05		
博士後期課程	3	14	-	42		0.61		
先端数理科学専攻							平成10年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	20	-	40		0.85		
博士後期課程	3	6	-	18		0.27		
数理工学専攻							平成10年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	22	-	44		1.31		
博士後期課程	3	6	-	18		0.49		
システム科学専攻							平成10年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	32	-	64		1.10		
博士後期課程	3	8	-	24		0.58		
通信情報システム専攻							平成10年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	42	-	84		0.99		
博士後期課程	3	11	-	33		0.45		
生命科学研究所					修士（生命科学）			京都市左京区吉田近衛町
統合生命科学専攻					博士（生命科学）		平成11年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	40	-	80		1.14		
博士後期課程	3	19	-	57		0.83		
高次生命科学専攻							平成11年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	35	-	70		1.08		
博士後期課程	3	14	-	42		0.94		
総合生存学館					博士（総合学術）			京都市左京区吉田中阿達町1
総合生存学専攻					ただし、修士（総合学術）の授与も可能		平成25年度	
博士課程	5	20	-	100		0.61		
地球環境学舎					修士（地球環境学）			京都市左京区吉田本町
地球環境学専攻					博士（地球環境学）		平成14年度	
博士後期課程	3	13	-	39		0.91		
環境マネジメント専攻							平成14年度	
博士課程	5							
博士前期課程	2	44	-	88		1.03		
博士後期課程	3	7	-	21		0.61		
公共政策教育部					公共政策修士（専門職）			京都市左京区吉田本町
公共政策専攻							平成18年度	
専門職学位課程	2	40	-	80		1		
経営管理教育部					博士（経営科学）			京都市左京区吉田本町
経営科学専攻							平成28年度	
博士課程								
博士後期課程	3	7	-	21		1.04		
経営管理専攻					経営学修士（専門職）			平成18年度
専門職学位課程	2	80	-	160		1.11		

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部、学科）、大学院（専攻）及び短期大学（学科）（A-C対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。

・A-C対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

(1) ① 担当教員表
 <京都大学>

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	平田 昌司 <平成29年10月>
		Skills for Transcultural Studies I: Language or method class in a participating masters programme
		Mobility & Research 2: Language or Method Class
		Mobility & Research 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
		Research 3: Research Colloquium
		Master's Thesis: Research Colloquium
		研究指導
専	教授	Mitsuyo Wada-Marciano <平成30年7月>
		Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies"
		Focus 1-Foundations I: Seminar in the study focus (VMC)
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (VMC)
		Mobility & Research 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
		Research 3: Research Colloquium
		Master's Thesis: Research Colloquium
		研究指導
専	教授	出口 康夫 <平成29年10月>
		研究指導
専	教授	落合 恵美子 <平成29年10月>
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (SEG)
		研究指導
専	教授	吉井 秀夫 <平成29年10月>
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (KBR/VMC)
		研究指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	平田 昌司 <平成29年10月>
		Skills for Transcultural Studies I: Language or method class in a participating masters programme
		Mobility & Research 2: Language or Method Class
		Mobility & Research 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
		Research 3: Research Colloquium
		Master's Thesis: Research Colloquium
		研究指導
専	教授	Mitsuyo Wada-Marciano <平成30年7月>
		Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies"
		Focus 1-Foundations I: Seminar in the study focus (VMC)
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (VMC)
		Mobility & Research 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
		Research 3: Research Colloquium
		Master's Thesis: Research Colloquium
		研究指導
専	教授	出口 康夫 <平成29年10月>
		研究指導
専	教授	落合 恵美子 <平成29年10月>
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (SEG)
		研究指導
専	教授	吉井 秀夫 <平成29年10月>
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (KBR/VMC)
		研究指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	平田 昌司 <平成29年10月>
		Skills for Transcultural Studies I: Language or method class in a participating masters programme
		Mobility & Research 2: Language or Method Class
		Mobility & Research 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
		Research 3: Research Colloquium
		Master's Thesis: Research Colloquium
		研究指導
専	教授	Mitsuyo Wada-Marciano <平成30年7月>
		Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies"
		Focus 1-Foundations I: Seminar in the study focus (VMC)
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (VMC)
		Mobility & Research 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
		Research 3: Research Colloquium
		Master's Thesis: Research Colloquium
		研究指導
専	教授	出口 康夫 <平成29年10月>
		研究指導
専	教授	落合 恵美子 <平成29年10月>
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (SEG)
		研究指導
専	教授	吉井 秀夫 <平成29年10月>
		Mobility & Research 1, 2, Research 3: Seminar in the study focus (KBR/VMC)
		研究指導

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	准教授	安里 和晃 <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus SEG Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors Research 3; Research Colloquium Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導	専	准教授	安里 和晃 <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus SEG Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors Research 3; Research Colloquium Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導	専	准教授	安里 和晃 <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus SEG Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors Research 3; Research Colloquium Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導
専	准教授	Somedev Vasudeva <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus KBR Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors Research 3; Research Colloquium Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導	専	准教授	Somedev Vasudeva <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus KBR Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors Research 3; Research Colloquium Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導	専	准教授	Somedev Vasudeva <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus KBR Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors Research 3; Research Colloquium Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導
専	准教授	高嶋 航 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導	専	准教授	高嶋 航 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導	専	教授	高嶋 航 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導
専	准教授	伊勢田 哲治 <平成29年10月> Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導	専	准教授	伊勢田 哲治 <平成29年10月> Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導	専	准教授	伊勢田 哲治 <平成29年10月> Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	川島 隆 ＜平成29年10月＞
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導
専	准教授	児玉 聡 ＜平成29年10月＞
		Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導
専(調)	講師	Björn-Ole Kamm ＜平成29年10月＞
		Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies"
		Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"
		Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/SEG)
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG/VMC)
		Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
Research 3; Research Colloquium		
Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導		
専	講師	海田 大輔 ＜平成29年10月＞
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導
専	講師	Andrey Klebanov ＜平成29年10月＞
		Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" 研究指導

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	川島 隆 ＜平成29年10月＞
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導
専	准教授	児玉 聡 ＜平成29年10月＞
		Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導
専(調)	講師	Björn-Ole Kamm ＜平成29年10月＞
		Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies"
		Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"
		Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/SEG)
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG/VMC)
		Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
Research 3; Research Colloquium		
Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導		
専	講師	海田 大輔 ＜平成29年10月＞
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導
専	講師	Andrey Klebanov ＜平成29年10月＞
		Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" 研究指導

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	川島 隆 ＜平成29年10月＞
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導
専	准教授	児玉 聡 ＜平成29年10月＞
		Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (KBR/SEG) 研究指導
専(調)	講師	Björn-Ole Kamm ＜平成29年10月＞
		Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies"
		Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"
		Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/SEG)
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG/VMC)
		Mobility & Research 2; Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors
Research 3; Research Colloquium		
Master's Thesis; Research Colloquium 研究指導		
専	講師	海田 大輔 ＜平成29年10月＞
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導
専	講師	

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						専	准教授	早瀬 篤 <平成30年4月> Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Research Skills" Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/VMC) 研究指導
兼担	講師	Irina Holca <平成29年10月> Skills for Transcultural Studies I: Language or method class in a participating masters programme Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (VMC/SEG) Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/VMC) 研究指導	兼担	講師	Irina Holca <平成29年10月> Skills for Transcultural Studies I: Language or method class in a participating masters programme Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (VMC/SEG) Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/VMC) 研究指導	兼担	講師	Irina Holca <平成29年10月> Skills for Transcultural Studies I: Language or method class in a participating masters programme Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (VMC/SEG) Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/VMC) 研究指導
兼担	教授	久野 秀二 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	久野 秀二 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	久野 秀二 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導
兼担	教授	黒澤 隆文 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	黒澤 隆文 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	黒澤 隆文 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導
兼担	教授	矢野 剛 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	矢野 剛 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	矢野 剛 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導
兼担	教授	河合 淳子 <平成29年10月> Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	河合 淳子 <平成29年10月> Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導	兼担	教授	河合 淳子 <平成29年10月> Focus 1-Foundations I; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導
兼担	准教授	湯川 志貴子 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導	兼担	准教授	湯川 志貴子 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導	兼担	准教授	湯川 志貴子 <平成29年10月> Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR) 研究指導

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	早瀬 篤 <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Research Skills" Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/VMC)

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	講師	早瀬 篤 <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Research Skills" Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (KBR/VMC)

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		担当授業科目名
兼任	教授	佐野 真由子 <平成30年4月>
		Mobility & Research 1, 2, Research 3; Seminar in the study focus (SEG) 研究指導

<ハイデルベルク大学>

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国(調)	教授相当	Harald Fuess <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies: Introductory seminar in the study focus SEG Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Seminar 1 in the study focus (SEG) Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導
外国	教授相当	Monica Juneja <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Focus 2-Advanced Studies: Research colloquium Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国(調)	教授相当	Harald Fuess <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies: Introductory seminar in the study focus SEG Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導
外国	教授相当	Monica Juneja <平成29年10月>
		Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Seminar 1 in the study focus (VMC) Focus 2-Advanced Studies: Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1: Seminar in the study focus (VMC) Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
外国(調)	教授相当	Harald Fuess <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies: Introductory seminar in the study focus SEG Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導
外国	教授相当	Monica Juneja <平成29年10月>
		Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Seminar 1 in the study focus (VMC) Focus 2-Advanced Studies: Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1: Seminar in the study focus (VMC) Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
外国	教授相当	Joachim Kurtz <平成29年10月>	外国	教授相当	Joachim Kurtz <平成29年10月>	外国	教授相当	Joachim Kurtz <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus KBR Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 1, 2 in the study focus (KBR) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (SEG) Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導			Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導			Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導
外国	教授相当	Christiane Brosius <平成29年10月>	外国	教授相当	Christiane Brosius <平成29年10月>	外国	教授相当	Christiane Brosius <平成29年10月>
		Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (VMC) Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導			Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (VMC) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1: Seminar in the study focus (VMC) Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導			Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies" Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (VMC) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1: Seminar in the study focus (VMC) Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
	外国 准教授相当	Daniel König <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Seminar 1 in the study focus (SEG), Seminar 2 in the study focus (KBR) Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Reduced Seminar in the study focus (KBR) Focus 2-Advanced Studies: Seminar 1 in the study focus (SEG) Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Seminar in the study focus (KBR) Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導		外国 准教授相当	Daniel König <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Seminar 1 in the study focus (SEG), Seminar 2 in the study focus (KBR) Focus 2-Advanced Studies: Seminar 1 in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies: Seminar 2 in the study focus (KBR), (SEG) Research 1, 2: Seminar in the study focus (KBR) Research 1: Seminar in the study focus (SEG) Research 2: Seminar in the study focus (VMC) Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導		外国 准教授相当	Daniel König <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Seminar 1 in the study focus (SEG), Seminar 2 in the study focus (KBR) Focus 2-Advanced Studies: Seminar 1 in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies: Seminar 2 in the study focus (KBR), (SEG) Research 1, 2: Seminar in the study focus (KBR) Research 1: Seminar in the study focus (SEG) Research 2: Seminar in the study focus (VMC) Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導
	外国 准教授相当	Christian Förster <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations: Seminar 2 in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies: Research colloquium Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導		外国 准教授相当	Christian Förster <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies: Introductory seminar in the study focus SEG Focus 2-Advanced Studies: Research colloquium Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導		外国 准教授相当	Christian Förster <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies: Introductory seminar in the study focus SEG Focus 2-Advanced Studies: Research colloquium Research 1: Research colloquium Research 1, 2: Research internship under the supervision of one of the thesis supervisors 研究指導

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
外国	講師相当	Davide Torri <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 1 in the study focus (KBR) Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR)						
外国	講師相当	Jonathan Samuels <平成29年10月> Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Classical Tibetan Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Colloquial Tibetan	外国	講師相当	Jonathan Samuels <平成29年10月> Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Classical Tibetan Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Colloquial Tibetan	外国	講師相当	Jonathan Samuels <平成29年10月> Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Classical Tibetan Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Colloquial Tibetan
外国	講師相当	Daniel Münster <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (KBR)	外国	講師相当	Daniel Münster <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (KBR) Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (KBR), (SEG) Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR), (SEG)	外国	講師相当	Daniel Münster <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (KBR) Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (KBR), (SEG) Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR), (SEG)
外国	講師相当	Pablo Blitstein <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (KBR) Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR)						

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
外国	講師相当	Takuma Melber <平成29年10月>	外国	講師相当	Takuma Melber <平成29年10月>	外国	講師相当	Takuma Melber <平成29年10月>
		Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (KBR)			Focus 1- Foundations II /Focus 1- Foundations; Seminar 1 in the study focus (KBR)			Focus 1- Foundations II /Focus 1- Foundations; Seminar 1 in the study focus (KBR)
外国	講師相当	Susann Liebich <平成29年10月>	外国	講師相当	Susann Liebich <平成29年10月>	外国	講師相当	Susann Liebich <平成29年10月>
		Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR)			Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR)			Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR)
外国	講師相当	Andrew Flachs <平成29年10月>						
		Research 1, 2; Seminar in the study focus (SEG)						
外国	助教相当	Steven Ivings <平成29年10月>						
		Focus 1-Foundations II /Focus 1- Foundations; Reduced Seminar in the study focus (SEG)						
		Research 1, 2; Seminar in the study focus (SEG)						

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
外国	助教相当	Franziska Koch <平成29年10月>	外国	助教相当	Franziska Koch <平成29年10月>	外国	助教相当	Franziska Koch <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC			Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC			Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC
		Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 1 in the study focus (VMC)						
		Research 1, 2; Seminar in the study focus (VMC)						
外国	助教相当	Martin Hofmann <平成29年10月>	外国	助教相当	Martin Hofmann <平成29年10月>	外国	助教相当	Martin Hofmann <平成29年10月>
					Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus KBR			Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus KBR
		Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 2 in the study focus (VMC)						
		Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (KBR)						
		Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR), (VMC)						
外国	助教相当	Cathrine Bublatzky <平成29年10月>	外国	助教相当	Cathrine Bublatzky <平成29年10月>	外国	助教相当	Cathrine Bublatzky <平成29年10月>
					Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC			Introduction to Transcultural Studies; Introductory seminar in the study focus VMC
					Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 2 in the study focus (VMC)			Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 2 in the study focus (VMC)
		Research 1, 2; Seminar in the study focus (VMC)						
外国	助教相当	Markus Viehbeck <平成29年10月>	外国	助教相当	Markus Viehbeck <平成29年10月>	外国	助教相当	Markus Viehbeck <平成29年10月>
					Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (SEG)			Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (SEG)
					Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR), (SEG)			Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR), (SEG)
		Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (SEG)						
		Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR), (SEG)						
外国	助手相当	Manisha Mishra <平成29年10月>						
		Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"						

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
外国	助手相当	Sukla Chatterjee <平成29年10月>	外国	助手相当	Sukla Chatterjee <平成29年10月>	外国	助手相当	Sukla Chatterjee <平成29年10月>
		Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Language or method class in a participating masters programme			Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Language or method class in a participating masters programme			Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Language or method class in a participating masters programme
外国	助手相当	Jennifer Pochodzalla <平成29年10月>	外国	助手相当	Jennifer Pochodzalla <平成29年10月>	外国	助手相当	Jennifer Pochodzalla <平成29年10月>
		Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Research Skills"			Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Research Skills"			Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Research Skills"
外国	教授相当	Sophie Roche <平成29年10月>	外国	教授相当	Sophie Roche <平成29年10月>	外国	教授相当	Sophie Roche <平成29年10月>
		Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Language or method class in a participating masters programme Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (VMC)			Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Language or method class in a participating masters programme Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (VMC) Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 1 in the study focus (SEG) Research 1, 2; Seminar in the study focus (SEG)			Skills for Transcultural Studies II /Skills for Transcultural Studies; Language or method class in a participating masters programme Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (SEG) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (VMC) Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 1 in the study focus (SEG) Research 1, 2; Seminar in the study focus (SEG)
外国	教授相当	Inken Prohl <平成29年10月>						
		Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (KBR)						
外国	講師相当	Jaok Kwon-Hein <平成29年10月>						
		Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (SEG) Research 1, 2; Seminar in the study focus (SEG)						
外国	講師相当	Carsten Wergin <平成29年10月>	外国	講師相当	Carsten Wergin <平成29年10月>	外国	講師相当	Carsten Wergin <平成29年10月>
		Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (SEG)			Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1; Seminar in the study focus (KBR), (VMC) Research 2; Seminar in the study focus (KBR)			Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1; Seminar in the study focus (KBR), (VMC) Research 2; Seminar in the study focus (KBR)

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
外国	教授相当	Nadja-Christina Schneider <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Seminar 1 in the study focus (VMC) Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (VMC) Focus 2-Advanced Studies; Research colloquium Research 1, 2; Seminar in the study focus (SEG), (VMC)						
外国	教授相当	Hannah Baader <平成29年10月> Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1, 2 in the study focus (VMC)						
外国	准教授相当	Knut-Benjamin Pissler <平成29年10月> Research 1, 2; Seminar in the study focus (SEG)						
外国	講師相当	Samantha Schramm <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (VMC) Focus 2-Advanced Studies; Seminar 1 in the study focus (SEG), (VMC) Research 1; Seminar in the study focus (VMC) Research 2; Seminar in the study focus (VMC)	外国	講師相当	Samantha Schramm <平成29年10月> Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (VMC) Research 1; Seminar in the study focus (VMC)	外国	講師相当	Samantha Schramm <平成29年10月> Focus 2-Advanced Studies; Seminar 2 in the study focus (VMC) Research 1; Seminar in the study focus (VMC)
			外国	助教相当	Joseph Ciaudo <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (KBR) Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR) Research 2; Seminar in the study focus (SEG)	外国	助教相当	Joseph Ciaudo <平成29年10月> Focus 1-Foundations II /Focus 1-Foundations; Reduced Seminar in the study focus (KBR) Research 1, 2; Seminar in the study focus (KBR) Research 2; Seminar in the study focus (SEG)

【認可時又は届出時】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			外国	助教相当	Hyojin Lee <平成29年10月> Research 2; Seminar in the study focus (SEG)	外国	助教相当	Hyojin Lee <平成29年10月> Research 2; Seminar in the study focus (SEG)
			外国	助教相当	Takahiro Yamamoto <平成29年10月> Focus 1- Foundations II /Focus 1- Foundations; Reduced Seminar in the study focus (SEG)	外国	助教相当	Takahiro Yamamoto <平成29年10月> Focus 1- Foundations II /Focus 1- Foundations; Reduced Seminar in the study focus (SEG)
			外国	助教相当	Elena Bernardini <平成29年10月> Focus 1- Foundations II /Focus 1- Foundations; Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1; Seminar in the study focus (VMC)	外国	助教相当	Elena Bernardini <平成29年10月> Focus 1- Foundations II /Focus 1- Foundations; Seminar 1 in the study focus (VMC) Research 1; Seminar in the study focus (VMC)
			外国	助手相当	Tayabe Nakerabadi <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"	外国	助手相当	Tayabe Nakerabadi <平成29年10月> Introduction to Transcultural Studies; Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

<京都大学>

【平成29年度】

特になし。

【平成30年度】

- ・平成30年4月1日付け高嶋航准教授が教授昇任。
- ・Andrey Klebanov講師就任辞退により、担当科目「Introduction to Transcultural Studies; Lecture "Introduction to Transcultural Studies"」をSomedev Vasudeva准教授に変更。
- ・兼任教員であった早瀬篤講師を准教授として採用したため専任教員に変更。
- ・佐野真由子教授を兼任として追加。

【平成29年度】

・ Joseph Ciaudo助教相当、Hyojin Lee助教相当、Takahiro Yamamoto助教相当、Elena Bernardini助教相当、Tayabe Nakerabadi助教相当就任。

・ Harald Fuess教授相当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Seminar 1 in the study focus (SEG)」科目をSophie Roche教授相当に変更。

・ Harald Fuess教授相当、Monica Juneja教授相当、Joachim Kurtz教授相当、Christiane Brosius教授相当、Daniel König准教授相当担当科目変更により「Research 1 - Research colloquium」科目担当免。

・ Monica Juneja教授相当担当科目変更により「Introduction to Transcultural Studies - Lecture "Introduction to Transcultural Studies"」科目をChristiane Brosius教授相当に変更。

・ Joachim Kurtz教授相当担当科目変更により「Introduction to Transcultural Studies - Introductory seminar in the study focus KBR」科目をMartin Hofmann助教相当に変更。

・ Joachim Kurtz教授相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Seminar 2 in the study focus (KBR)」科目担当免。

・ Joachim Kurtz教授相当、Carsten Wergin講師相当担当科目変更により「Focus 2 — Advanced Studies - Seminar 2 in the study focus (SEG)」科目をDaniel König准教授相当、Takuma Melber講師相当に変更。

・ 教育内容充実のため「Introduction to Transcultural Studies - Introductory seminar in the study focus SEG」科目担当にChristian Förster准教授相当を追加。

・ Christian Förster准教授相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Seminar 2 in the study focus (SEG)」科目をTakuma Melber講師相当に変更。

・ Davide Torri講師相当就任辞退、Joachim Kurtz教授相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Seminar 1 in the study focus (KBR)」科目担当をTakuma Melber講師相当に変更。

・ Davide Torri講師相当、Pablo Blitstein講師相当就任辞退、Martin Hofmann助教相当担当科目変更により「Research 1 - Seminar in the study focus (KBR)」科目をDaniel Münster講師相当、Markus Viehbeck助教相当、Carsten Wergin講師相当、Joseph Ciaudo助教相当に変更。

・ Davide Torri講師相当、Pablo Blitstein講師相当就任辞退、Martin Hofmann助教相当担当科目変更により「Research 2 - Seminar in the study focus (KBR)」科目をDaniel Münster講師相当、Markus Viehbeck助教相当、Carsten Wergin講師相当、Joseph Ciaudo助教相当に変更。

・ Pablo Blitstein講師相当就任辞退、Daniel König准教授相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Reduced Seminar in the study focus (KBR)」科目をSusann Liebich講師相当、Joseph Ciaudo助教相当に変更。

・ Takuma Melber講師相当担当科目変更により「Focus 2 — Advanced Studies - Seminar 1 in the study focus (KBR)」科目をDaniel Münster講師相当に変更。

・ Andrew Flachs講師相当、Steven Ivings助教相当、Jaok Kwon-Hein講師相当、Nadja-Christina Schneider教授相当、Knut-Benjamin Pissler准教授相当就任辞退により「Research 1 - Seminar in the study focus (SEG)」科目をDaniel König准教授相当、Daniel Münster講師相当、Takuma Melber講師相当、Markus Viehbeck助教相当、Sophie Roche教授相当に変更。

・ Steven Ivings助教相当就任辞退により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Reduced Seminar in the study focus (SEG)」科目担当をTakahiro Yamamoto助教相当に変更。

・ Martin Hofmann助教相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Seminar 2 in the study focus (VMC)」科目をCathrine Bublatzky助教相当に変更。

・ Martin Hofmann助教相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Reduced Seminar in the study focus (KBR)」科目担当免。

・ 教育内容充実のため「Introduction to Transcultural Studies - Introductory seminar in the study focus VMC」科目担当にCathrine Bublatzky助教相当を追加。

・ Manisha Mishra助手相当就任辞退により「Introduction to Transcultural Studies - Tutorium "Introduction to Transcultural Studies"」科目担当をTayabe Nakerabadi助手相当に変更。

・ Sophie Roche教授相当担当科目変更により「Skills for Transcultural Studies II/Skills for Transcultural Studies - Language or method class in a participating masters programme」科目担当免。

・ Inken Prohl教授相当就任辞退により「Focus 2 — Advanced Studies - Seminar 2 in the study focus (KBR)」科目をDaniel König准教授相当に変更。

・ Jaok Kwon-Hein講師相当就任辞退により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Reduced Seminar in the study focus (SEG)」科目担当をDaniel Münster講師相当に変更。

・ Nadja-Christina Schneider教授相当就任辞退、Franziska Koch助教相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Seminar 1 in the study focus (VMC)」科目をMonica Juneja教授相当、Elena Bernardini助教相当に変更。

・ Nadja-Christina Schneider教授相当就任辞退により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Reduced Seminar in the study focus (VMC)」科目をChristiane Brosius教授相当に変更。

・ Nadja-Christina Schneider教授相当就任辞退、Monica Juneja教授相当担当科目変更により「Focus 2 — Advanced Studies - Research colloquium」科目担当免。

・ Nadja-Christina Schneider教授相当就任辞退、Franziska Koch助教相当、Martin Hofmann助教相当、Cathrine Bublatzky助教相当担当科目変更により「Research 1 - Seminar in the study focus (VMC)」科目をMonica Juneja教授相当、Christiane Brosius教授相当、Susann Liebich講師相当、Carsten Wergin講師相当、Elena Bernardini助教相当に変更。

・ Nadja-Christina Schneider教授相当、Knut-Benjamin Pissler准教授相当、Jaok Kwon-Hein講師相当、Andrew Flachs講師相当、Steven Ivings助教相当就任辞退により「Research 2 - Seminar in the study focus (SEG)」科目をSophie Roche教授相当、Daniel Münster講師相当、Joseph Ciaudo助教相当、Markus Viehbeck助教相当、Hyojin Lee助教相当に変更。

・ Nadja-Christina Schneider教授相当就任辞退、Samantha Schramm講師相当、Franziska Koch助教相当、Martin Hofmann助教相当、Cathrine Bublatzky助教相当担当科目変更により「Research 2 - Seminar in the study focus (VMC)」科目をDaniel König准教授相当、Takuma Melber講師相当に変更。

・ Hannah Baader教授相当就任辞退、Sophie Roche教授相当及びSamantha Schramm講師相当担当科目変更により「Focus 2 — Advanced Studies - Seminar 1 in the study focus (VMC)」科目をChristiane Brosius教授相当、Monica Juneja教授相当、Carsten Wergin講師相当に変更。

・ Hannah Baader教授相当就任辞退、Christiane Brosius教授相当担当科目変更により「Focus 2 — Advanced Studies - Seminar 2 in the study focus (VMC)」科目をSusann Liebich講師相当、Samantha Schramm講師相当に変更。

・ Samantha Schramm講師相当担当科目変更により「Focus 1 — Foundations II/Focus 1 — Foundations - Reduced Seminar in the study focus (VMC)」科目担当をSusann Liebich講師相当に変更。

・ Samantha Schramm講師相当担当科目変更により「Focus 2 — Advanced Studies - Seminar 1 in the study focus (SEG)」科目をDaniel Münster講師相当に変更。

申請時の「設置の趣旨等を記載した書類」16ページに記載したとおり、ハイデルベルク大学の助教・非テニュアの教員は今後も交代する可能性もあるが、予定している授業科目を担当できる教員が確実に補充される見込みであり、開講には支障がない。

【平成30年度】

特になし。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員（同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員（研究指導教員等）が兼ねて担当する場合も含める）について記入してください。

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
2	2	3
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文科省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
5	6	3	0	14	5	6	2	0	13	6	6	2	0	14
(4)	(6)	(2)	(0)	(12)						[1]	[0]	[Δ1]	[0]	[0]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
14	0	0			13	0	0			14	0	0		
(12)	(0)	(0)								[0]	[0]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{14} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員（同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員研究指導教員等）が兼ねて担当する場合も含める）について記入してください。

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	講師	Andrey Klebanov	必修	Introduction to Transcultural Studies: Lecture "Introduction to Transcultural Studies"	①	授業担当を他の専任教員と交代したため。(30)	
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	1 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	1 科目	計	1 科目	計	0 科目

(注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)			
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	1 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	1 科目	計	1 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{14} = \boxed{7.14} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				
合計				後任補充状況の集計		
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>Klebanov講師が担当する予定であった授業内容を、専任教員のVasudeva准教授が交代して担当することとした。Vasudeva准教授は、コロンビア大学・カリフォルニア大学バークレー校などでの授業経験が豊富で、もともと予定されていた授業に加え、Klebanov講師が担当予定だった授業を受けもつことには問題がない。学生には、国際連携専攻の教務情報システムのシラバス、授業科目パンフレットで周知徹底をはかっている。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画	
設 置 時 (平成29年10月)	<p>・両大学の教員が合同で行う修士論文の審査及び試験について、その審査方法等が不明瞭であるため、より明確にすること。</p>	留意事項	未履行	<p>両大学学生ともに、京都大学において、2年次2学期に修士論文を作成する。まず修士論文提出の前提となる必修全単位を両大学で取得したことを確認したのち、ハイデルベルク大学側の指導教員による事前面接をスカイプ等で実施し、事前面接合格後に京都大学に修士論文を提出する。提出後、両大学教員による採点を行い、京都大学において、ハイデルベルク大学教員がスカイプ等で参加する両大学教員による論文試問を実施する。</p> <p>修士論文の審査及び試験の審査方法等については、本専攻入学者にはガイダンス等を実施し説明するとともに、対外的にはホームページ等で周知させる。(30)</p>
設 置 時 (平成29年10月)	<p>・シラバスにおいて、例えば、授業外学習（予習・復習）等において、一部不適切な記載が散見されるため、当該箇所も含め、シラバス全体を適切に改めること。</p>	留意事項	履行済	
設 置 時 (平成29年10月)	<p>・協定書の締結にあたっては、申請書に示されている内容を確実に反映させること。</p>	留意事項	履行済	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<大学院文学研究科 京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻（修士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	<p>【大学設置基準第51条第2項に規定されている連携外国大学との「協議の場」の実施状況】</p> <p>第1回合同運営委員会 開催日：平成29年11月24日 場 所：ハイデルベルク大学 参加者： [京都大学] 平田昌司研究科長、Björn-Ole Kamm講師（コーディネーター）、倉田晶子（陪席） [ハイデルベルク大学] Harald Fuess教授（コーディネーター）、Monika Juneja教授、Takahiro Yamamoto助教（陪席）、Nora Bartels（陪席）</p> <p>議 題： ・ 合同運営委員会の構成及び委員長の選出について ・ 学生の募集と次年度学生の選考について ・ 2018-2019冬学期の講義計画について ・ 修士論文指導教員の選定方法について ・ 国際連携修士学位記について ・ 大学院生の指導における連携（奨学金、ワークショップ開催計画、教員派遣計画）について</p> <p>第2回合同運営委員会（メール審議） 開催日：平成30年2月13日 参加者： [京都大学] 平田昌司研究科長、安里和晃准教授、Björn-Ole Kamm講師（コーディネーター） [ハイデルベルク大学] Harald Fuess教授（コーディネーター）、Monika Juneja教授、Christian Förster教授</p> <p>議 題： ・ 平成30年度入学者選抜（第二次選抜）</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 大学設置基準第51条2項に規定されている連携外国大学との「協議の場」について、実施状況（開催日・議題等）を記載してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

文学研究科に、教務委員会を設置しているほか、文学研究科共同学位プログラム運営委員会を設置した。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

(1)教務委員会：平成29年度は9回開催（委員：教員7名）

(2)文学研究科共同学位プログラム運営委員会：

平成29年度はCourses on Asian and Transcultural Studies(CATS) Teaching Staff Workshopを1回開催

c 委員会の審議事項等

(1)教務委員会：教務全般に関すること、FDに関すること

(2)文学研究科共同学位プログラム運営委員会：国際連携専攻の教育に関すること

② 実施状況

a 実施内容

(1)教務委員会の主導により、教員に対し、下記のFD研修を実施した。

「ドイツにおける修士・博士学位論文の評価基準について」

講師：文学研究科 Björn-Ole Kamm 特定講師

(2)文学研究科共同学位プログラム運営委員会の主導により、国際連携専攻授業担当教員を対象とする

CATS Teaching Staff Workshopを実施した。

b 実施方法

(1)平成29年9月21日 教授会終了後に実施

(2)平成30年3月30日に実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

(1)教員65名

(2)教員10名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

FD研修においては、京都大学とハイデルベルク大学との学位論文評価・成績評価のあり方の違いについて、研修を通じて理解を深めた。CATS Teaching Staff Workshopは使用言語を英語として実施することで、日本人教員・外国人教員の間で、国際連携専攻における授業実践のあり方、学生の授業参加の評価について方針の統一をはかった。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

年2回実施 学期末（前期・後期）

b 教員や学生への公開状況、方法等

自己点検・評価に役立てるとともに、その集計結果を公開する予定である。

（文学研究科既存専攻において実施している授業評価アンケートの結果は、文学部HP「点検・評価」

https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/about/evaluation/evaluation_index/ において公開している。）

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本専攻の設置の趣旨・目的に沿った教育課程編成・入学者選抜を行うことができた。計画通りに開講科目を確保し、入学者選抜の基準・手順も変更がない。入学定員の充足に関しては、京都・東京・ハイデルベルクで説明会を開催し、ハイデルベルク大学は計画どおり5名の入学者を得たが、京都大学は1名にとどまった。平成30年度には広報活動をさらに強化する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成31年3月31日 公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に本専攻の自己点検・評価報告書を公開予定（平成31年3月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・平成31年度に評価機関（独立行政法人大学評価・学位授与機構）の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無

(有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期

(平成31年3月31日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。